

# 北薩感染症情報

## 2024年第37週(9月9日～9月15日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール [kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp)

### 川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎：警報発令中 ○：注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始基準値	終息基準値	注意報レベル基準値	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報
		定点報告数												
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	1	1	0.14	→	-	-	-	-	→	-
	COVID-19	-	-	-	16	7	1.00	↓	-	12	20	4.00	↗	-
小児科定点	RS	-	-	-	-	4	1.00	↗	-	5	2	0.67	↓	-
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	-	2	-	-	↓	-	6	4	1.33	↓	-
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-	2	6	1.50	↗	-	7	3	1.00	↓	-
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	-	15	22	5.50	↗	-	8	-	-	↓	-
	水痘	2.0	1.0	1.0	1	2	0.50	↗	-	-	-	-	→	-
	手足口病	5.0	2.0	-	57	44	11.00	↓	◎	14	23	7.67	↗	◎
	伝染性紅斑	2.0	1.0	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	突発性発疹	-	-	-	2	2	0.50	→	-	2	4	1.33	↗	-
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-	3	1	0.25	↓	-	10	13	4.33	↗	-
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	-	1	0.25	↗	-	-	-	-	→	-
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	-	-	-	-	→	-	/	/	/	→	/
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	-	8	6	6.00	↓	◎	/	/	/	→	/
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	-	-	-	-	-	-	→	-	-	-	-	→	-
指定医療機関からの インフルエンザ入院報告		-	-	-	-	-	/	→	-	-	-	/	→	-
指定医療機関からの COVID-19入院報告		-	-	-	-	1	/	↗	-	3	2	/	↓	-
報告数合計		-	-	-	107	97	/	↓	/	67	71	/	↗	/

<注意報・警報レベル>

- ・川薩保健所管内 手足口病(警報レベル), 流行性角結膜炎(警報レベル)
- ・出水保健所管内 手足口病(警報レベル)

<全数報告>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

<インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				28W	29W	30W	31W	32W	33W	34W	35W	36W	37W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	3000/1000	10.00	0.29	—	0.57	0.14	0.43	—	0.29	0.71	0.14	0.14
	COVID-19	—	—	38.43	27.71	20.43	9.57	7.86	4.43	7.57	5.29	2.29	1.00
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	11.75	5.00	3.00	2.75	2.75	1.75	0.25	1.25	—	1.00
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	1.50	—	1.50	1.25	1.75	1.25	1.50	1.00	0.50	—
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	3.00	1.25	1.00	0.75	1.50	0.25	0.75	0.25	0.50	1.50
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	4.00	2.75	3.25	2.75	2.25	2.50	2.25	3.50	3.75	5.50
	水痘	2.00/1.00	1.00	1.25	—	—	1.00	0.25	0.50	1.00	0.50	0.25	0.50
	手足口病	5.00/2.00	—	10.50	8.75	6.75	5.75	4.75	7.00	7.75	13.00	14.25	11.00
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	—	—	0.25	0.25	1.00	0.25	0.25	0.25	0.50	0.50
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	5.00	1.75	4.50	3.75	4.25	1.00	1.75	1.75	0.75	0.25
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	0.25	—	—	—	—	—	0.25	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	—	3.00	2.00	2.00	5.00	5.00	8.00	6.00	8.00	6.00
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.00	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息 基準値	注意報 基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				28W	29W	30W	31W	32W	33W	34W	35W	36W	37W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	3000/1000	10.00	2.40	5.20	1.80	0.60	1.00	1.40	0.80	0.20	—	—
	COVID-19	—	—	35.00	44.20	26.80	16.60	11.20	5.60	5.60	5.20	2.40	4.00
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	3.00	8.67	8.67	10.00	7.67	7.33	3.00	2.00	1.67	0.67
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	—	1.00	—	0.67	2.00	0.33	0.67	—	2.00	1.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	9.67	5.33	2.67	2.00	1.67	1.00	4.00	1.00	2.33	1.00
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	7.67	3.00	1.33	1.67	0.67	0.33	1.67	0.67	2.67	—
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	0.33	—	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	8.33	5.67	5.67	9.00	12.00	7.00	5.67	10.33	4.67	7.67
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	1.00	0.67	0.33	—	0.33	—	0.33	—	0.67	1.33
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	2.67	1.67	0.67	0.33	2.00	0.67	1.67	2.33	3.33	4.33
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	1.00	—	—	1.00	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第37週においては、川薩地域では流行性角結膜炎と手足口病、出水地域では手足口病の警報が続いています。インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等はありませんでした。流行性角結膜炎については大人の感染者も目立つ病気ですので、他人事とは思わず、十分に感染対策を行い、周りにも感染を広げないよう気をつけましょう。流行性角結膜炎も手足口病も目視で確認できる症状が主です。家族内でもお子様の身体状況を観察し、違和感を感じたら幼稚園等への登園は検討しましょう。

休日・夜間にお子様の症状の対処や医療機関の受診の判断に迷った場合は『#8000』に電話をしましょう。相談窓口へ転送され、小児科医師・看護師からお子様の症状に応じた適切な対処の仕方や受診する病院等のアドバイスを受けることができますので、ぜひ、ご活用ください。



流行性角結膜炎の警報が  
発令されました！

・接触感染

流行性角結膜炎とは...？

大人も注意！

アデノウイルスによっておこる、ウイルス性結膜炎です。感染力が非常に高いため、ほとんど両目共に感染します。ウイルスによって汚染されたティッシュやタオル、洗面器等に触れるなどして感染するため流行時期は特に、タオルなどを共有しないように心がけましょう。症状が現れた場合は、医療機関に行く前に電話で相談し、指示に従って受診をしましょう。

**原因病原体:**アデノウイルス(特にD種の8, 19, 37, 53, 54, 56, B種の3, 7, 11型, E種の4型)

**症状:**白目の充血や浮腫, まぶたの浮腫, 流涙, めやに, 耳前リンパ節の腫脹と圧痛など

**潜伏期:**8~14日

**流行時期:**8月を中心とした夏

**特徴:**1~5歳を中心とする小児に多いが, 成人も含み, 幅広い年齢層にみられる。また, 職場や病院, 家庭での流行発生も多い。

感染しないようにするには...？

- ①ペーパータオルや個人のタオルを使う
- ②共有箇所のこまめな消毒(次亜塩素酸Na)と手洗い(石けんと流水)を行う



こんな症状があるときは医療機関に相談しましょう。

- ・まぶたが腫れる ・涙や目やにがでる
- ・白目がぶよぶよになる ・眼が赤くなる(充血)
- ・眼に異物感がある ・眼が痛い ・耳の前あたりが痛い



アルコール消毒の効果は低い...

## 流行性角結膜炎の予防について

### 1 流行性角結膜炎とは

流行性角結膜炎は、アデノウイルスによって起こる疾患で、主として手を介した接触により感染します。季節的には、8月を中心として夏に多く、年齢では1～5歳を中心とする小児に多いが、成人も含み幅広い年齢層にみられます。

### 2 症 状

潜伏期間は8～14日で、急に発症し、眼瞼の浮腫、流涙を伴います。

感染力が強いため両側が感染しやすいが、初発眼の方が症状が強く、耳前リンパ節の腫脹を伴います。

新生児や乳幼児では、偽膜性結膜炎を起こし、細菌の混合感染で角膜穿孔を起こすので注意する必要があります。

### 3 感染経路

通常接触感染、流行性角結膜炎患者との接触により感染しますが、病院の医師、看護師、さらに職場や家庭などで、ウイルスにより汚染された、ティッシュペーパー、タオル、洗面器などに触れるなどして感染します。

### 4 治療・予防方法

対症療法的に抗炎症剤の点眼を行い、さらに角膜に炎症がおよび混濁がみられるときは、ステロイド剤を点眼します。

予防としては感染者の分泌物の取扱いと処分に注意し、手洗い、消毒をきちんと行うことが必要です。

### 5 感染症法における取り扱いについて

流行性角結膜炎は、5類感染症定点把握疾患に定められています。

### 6 学校保健法における取り扱いについて

流行性角結膜炎は、学校における予防すべき感染症第3種対象疾病に規定され、病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めるまで出席停止とされています。



9/24～9/30は  
結核・呼吸器感染症予防週間です！

主に  
・空気感染  
・飛沫感染  
・接触感染

## 結核・呼吸器感染症予防週間とは...？

例年、9月24日～9月30日までを『結核予防週間』と定め、結核に対する意識の向上を図っておりましたが、今年度から、『結核・呼吸器感染症週間』として実施することで、感染症対策に取り組むこととなりました。例年、秋・冬に呼吸器感染症が流行しますので、その前にマスク着用を含む咳エチケットや手洗いうがい、手指消毒、換気など、基本的な感染対策を心がけましょう。また、これを機に、結核や呼吸器感染症について調べてみましょう。

## 結核

原因病原体：結核菌

症状：咳，喀痰，微熱など

潜伏期：数週間～一生涯

特徴：ゆっくりと進行し，初期症状が軽いため，自分では気づきにくい。感染してもすぐには発症せず，加齢などにより免疫力が低下したときに発病する場合もある。また，一生発病しない場合もある。

## 呼吸器感染症

呼吸器感染症にはどんな疾患があるの...？

- ・結核
- ・新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)
- ・A群溶血性レンサ球菌感染症
- ・RSウイルス感染症
- ・SARS
- ・咽頭結膜熱
- ・インフルエンザ
- ・インフルエンザ菌感染症
- ・オウム病
- ・クラミジア肺炎
- ・コクシジオイデス症
- ・コリネバクテリウム・ウルセランス感染症
- ・ジフテリア
- ・炭疽
- ・肺炎球菌感染症
- ・ハンタウイルス肺症候群
- ・ヒストプラズマ症
- ・百日咳
- ・風疹
- ・ペスト
- ・マイコプラズマ肺炎
- ・麻疹
- ・レジオネラ症
- ・レストスピラ症
- etc.

身近な感染症から聞いたこともない  
感染症まで様々だね...  
他にも自身で調べてみよう！！



# 結核は まだまだ身近な 病気です

1年間で(2023年)

新登録  
患者数

10,096人

死亡者数  
(概数)

1,587人

インフルエンザ

新型コロナ  
ウイルス感染症

細菌性肺炎  
など

予防しよう  
身近な呼吸器感染症

## 早期発見

### 結核



せき・たんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

## 予防

### 呼吸器感染症



換気、手洗い・手指消毒などの基本的な感染対策が有効です。また、感染予防としてマスクの着用が効果的です。



9/24～9/30は  
結核・呼吸器感染症予防週間です！

主に・飛沫感染  
・接触感染

## 呼吸器感染症とは...？

病気を引き起こす病原体(細菌やウイルス, 寄生虫など)の感染により, のどや呼吸器に炎症を起こす病気です。かぜや咽頭炎, 気管支炎, 肺炎等の形で発症し, 多くは感染した人が咳やくしゃみをすることで飛び散った病原体を含む飛沫を吸い込むことで感染します。呼吸器感染症の種類によっては, ワクチンの接種によって発病や重症化を防ぐことが期待できるものもありますので, 気になる感染症は, 調べてみましょう。

## 予防法は...？

- ・咳エチケット(マスクの着用を含む)
- ・手洗い



アルコール消毒は  
効果は感染症により  
様々です。  
手洗いを徹底しま  
しょう！

## マスクがない場合は...

ティッシュやハンカチ, 服の袖などで鼻と口を押さえましょう。

手で押さえたり, 何も覆うことなく空気中に飛沫をまき散らしたりしないようにしましょう。



マスク



服の袖



ティッシュ  
ハンカチ



何も当てない



手で塞ぐ

飛沫...咳やくしゃみをしたときに出る, しぶきのこと。感染症に感染していた場合, このしぶきの中に病原体(細菌やウイルス)が含まれている場合があります。

以下の呼吸器感染症については条件を満たす方を対象に定期接種を実施しています。

～疾患～

- ・肺炎球菌感染症
- ・季節性インフルエンザ
- ・新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

～対象となる方～

症状が重くなりやすい, 高齢の方や一定の基礎疾患(持病)のある方

市町によって, 接種  
方法や金額, 対象者  
が異なりますので,  
必ずお住まいの市町  
に確認をしましょう。



結核とパンデミック  
これまでも  
これから

### 世界の死亡者数

コロナ **670** 万人 (2020年~2022年)

結核 **毎年 100** 万人以上

出典 WHO

知っていますか、  
この数字



社会そして世界全体での取り組みが重要です

2024年

このポスターは複十字シール券金で作られています。

**結核・呼吸器感染症予防週間 9/24~9/30**

公益財団法人  
結核予防会 **JATA**  
Japan Anti-Tuberculosis Association



私たちは持続可能な  
開発目標 (SDGs) を支援しています。

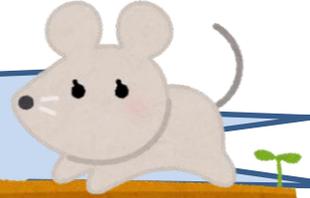
このポスターについてのお問い合わせはこちらまでお願いいたします。

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-3-12 公益財団法人 結核予防会 普及広報課  
TEL: 03-3292-9288 e-mail: fukyu\_hq@jata.or.jp





9/24～9/30は  
結核・呼吸器感染症予防週間です！



・空気感染

## 結核とは...？

結核とは、結核菌を原因とする感染症です。人が生まれて初めて結核菌を吸い込んだ場合、10～15%の人ではその後1、2年のうちに発症しますが、その他の人では菌は冬眠状態でしぶとく体内に留まります。その後何らかの都合で身体の抵抗力が落ちると、潜んでいた菌が活動を始め、結核を発病してしまうことになります。

結核は通常、6ヶ月～9ヶ月の間、薬を継続的に飲むことで治療できます。しかし、途中で薬を飲むのをやめたり、医師の指示通りに飲まなかったりすると、薬が効かなくなる可能性がありますので、きちんと指示を守りましょう。



明治時代では『国民病』  
といわれていました！  
※1950年代までは死因第1位



皆様の左腕(または右腕)にある  
「ハンコ注射」の跡は  
結核のワクチンの接種跡です！

結核は  
まだまだ身近な  
病気です

**世界的にみると、結核はCOVID-19に次ぐ、感染性の死因第2位！**

## ●コッホ現象...？

生後5～8ヶ月の赤ちゃんにBCGワクチンの定期接種を実施しています。接種後2週間(特に5～6週間頃)ほど経過すると、接種部位が赤く腫れてジクジクし、化膿した後にかさぶたを作ることがあります。しかし、一部の方は1週間～10日(多くは3日)以内でそれらの症状が現れることがあります。これを「コッホ現象」と呼びます。

そのような症状が現れた場合は**速やかに接種医療機関を受診**しましょう。



## ●BCGとは...？

BCGは結核を予防するワクチンの通称です。  
このワクチンを開発したフランスの研究者の頭文字をとっています。  
『カルメット(Calmette)とゲラン(Guerin)が見つけた桿菌(Bacille)』